

平成16年3月期

第3四半期業績の概況（連結）

平成16年2月6日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社
 (URL <http://www.cmk-corp.com/>)

(コード番号:6958 東証第1部)

代表者 役職名 代表取締役社長 中山 高広
 問合せ先責任者 役職名 取締役執行役員 服部 幹彦

TEL (0270) 32-7054

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度 : 無
 における認識の方法との相違の有無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1) 売上高 (百万円未満を切り捨てて表示しております)

	売上高
平成16年3月期第3四半期	85,965
平成15年3月期第3四半期	—
(参考) 平成15年3月期(通期)	111,744

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. 平成15年3月期第3四半期につきましては、四半期業績の開示を行っておりませんので売上高の記載をしておりません。

[売上高に関する補足説明]

国内の状況

主にカーエレクトロニクス市場を需要の中心とする両面及び多層貫通プリント配線板が堅調に推移したこと、携帯電話市場、デジタルカメラ市場を需要の中心とするビルドアッププリント配線板が好調に推移したことにより、高付加価値品へのシフトとともに全体として順調に推移しております。

海外の状況

中国広東省東莞市の両面・多層貫通プリント配線板工場及び江蘇省無錫市のビルドアッププリント配線板工場の生産効率上昇と拡販により当該工場売上高は年間を通じて好調に推移し、海外全体としてはアセアン地域の片面プリント配線板の減少を補い、前期を上まわるものと思われま。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

特にありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	112,000	7,200	2,700	51.77

[業績予想について]

売上高についてはほぼ計画通り順調に推移しており、当初予想を据え置いております。

通期の経常利益につきましては、事業再構築に伴う合理化効果、高付加価値製品へのシフト、中国工場の生産効率上昇等による収益改善が年間を通じて現れ、前回予想を上まわる見込みでありますので、業績予想を修正いたします。但し、通期の予想当期純利益につきましては、期末決算に向けて、将来の減損会計等も視野に、なお一段のバランスシートの圧縮を検討しており、前回予想を据え置いております。

尚、業績見通しにつきましては、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、不確定要因により記載の予測数値と異なる場合があります。

以上